

# 慶雲寺報

## \* 東日本大震災

数百年に一度の激しい揺れでした。皆様のお宅はいかがでしたでしょうか？お檀家各家にはお見舞いを申し上げます。

慶雲寺は客殿の棟瓦に被害があったものの、肝心な本堂の被害は少なく、本尊様のご加護に感謝する次第であります。棟瓦の補修は、業者に依頼しておりますが、ご承知の如くの資材不足状況であり、工事日に関しては未定でございます。何卒ご理解をお願いいたします。寺の景観を早く復旧できるように、努力して参ります。

平成23年4月号

## ◆復興支援活動について◆

曹洞宗栃木県宗務所より義援金の依頼があり、趣旨に賛同し拠出いたしました。

副住職は、全国の青年僧侶と連携し、避難所傾聴ボランティア等被災地支援の活動に取り組んでおります。

栃木県曹洞宗青年会としても、物資収集と発送／被災地での一般泥かきボランティア参加 など、青年僧侶としての自覚を持った活動が展開されております。詳しくは、慶雲寺HPをご覧ください。

本災害への復興支援は、長期化いたします。お檀家の皆様も、今回の災害を心に留め、長いスパンで、ご自身で出来る範囲の支援をよろしく願います。

## ◎同封物について

昨年もお届けした、全国曹洞宗青年会（全曹青）製作の花まつりセットを『寺報』とともにお届けいたしました。

デザインは異なりますが、花まつりの解説書と共に、甘茶ティーパック・コスモスの種・塗り絵はがきが収められています。

### ▼解説書

ご家族皆様で教えに触れてください。

### ▼甘茶

教えを噛み締めつつお召し上がり下さい。

### ▼花の種

心を込めてキレイな花を咲かせて下さい。

### ▼塗り絵はがき

願いを込めて色を塗り、是非応募下さい。

抽選で記念品が届きます。

※ 昨年は、慶雲寺のお檀家宅にも記念品が届きました。奮ってご参加ください。

## ◎行事のご案内

### \* 慶雲寺花まつり

ささやかながらでも、左記の通り月遅れにて、お釈迦さまのお誕生をお祝いします。

・ 5月8日（日）午前10時

・ 慶雲寺本堂にて ・ 茶菓接待あり

・ となたでも参加できます

農繁期ではありますが、「心安らかなひと時をとものに！」多くの参加をお待ちしております。

## ◎伝道掲示板から

津波被災地ほどではないにせよ、東日本大震災により、宇都宮界限では停電や約2週間におよぶガソリン供給不足など、日常生活に支障が生じました。

小切れ一つ  
粗末に  
しなかつた  
母の手箱

当たり前のよう  
その恩恵を享受して  
おりましたが、いざ不便を感じてみると、現代の便利な生活は、ひとりの力ではなく数々の支えにより成り立っていることを実感させられました。

夏に向けて電力需要のひつ迫が予想される中、私たちは、便利さに満ち溢れた現代の価値観を見直す必要があるのかもしれない。

そこで注目されるのが、仏教の教えでもあり、戦後の混乱期を経験された年配の方々の方々の知恵ではないか？と思います。

今こそ、年配の方の出番です！物を大切にすること：保存食の作り方：電気がなくともできる遊び：などなど。そして、ご先祖様に感謝するということ：世代を超えて是非お示しください。

## ◎護持会費の納入はお済みですか？

平成二十三年度の護持会費の納入期日は、三月末日となっております。若干ですが未納の方がおられますので、郵送で納入の案内を受け取られた方は、いま一度ご確認ください。